

## ボディーカバー交換手順書 (1/3)

### 1・古くなったボディーカバーの取り外し方

#### ⚠ 注意

カバー交換を行う際には必ず電源を切り、スチームを止めてコテ面が十分に冷めてから作業を行ってください。冷めずに作業を行いますと火傷のおそれがあります。

#### ボディーカバー正面



#### ボディーカバー取り外しの手順

以下、取り外し手順になります。 から順番に作業を進めてください。

・画像の数字は、取り外しの順番と当確箇所を意味しています。

・赤数字 = 前側の工程 黒数字 = 後側の工程

- ・本体からダクトを取り外す。

裾紐を外す。

～ の工程は下記「本体後側カバー取り外し工程」を参照してください。  
両脇部分の SUS 棒に引掛けてあるスプリングフックを外す。



左右肩先の紐を解く

左右肩先から SUS 棒を抜取る。(前 × 2 後 × 2 計 4 本)



(注)前側用 SUS 棒の方が長い

抜取った SUS 棒は新しいカバーで使用します。

ネック部分の 固定金具を上げて、本体からボディーカバーを取り外す。

#### 後受けカバーと後押えカバー



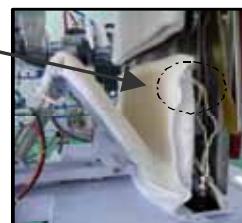
#### 本体後側 カバー取り外し工程

後受けカバーのマジックテープ(L字型)を外す。

ファスナーを外して、脇と後を分離させる。

後受けカバーの紐を解いて、カバーを外す。

後押えカバーの紐を解く。



部分の詳細

ファスナーを外すと紐があります。

管理番号	SP-LP-BC-J-1			適応機種	発行者	三幸社
日付	2009年5月	REV	2	LP-550/130/V2/140/145/ALP-500	降矢	S A N K O S H A

## ボディーカバー交換手順書 (2/3)

### 2・新しい後受けカバー・後押えカバーの取り付け方

写真は LP-550J を元に作成しております。

適応機種においては構成の違いが多少ありますが、カバーの取り付け方は同じです。

#### 後受けカバー・後押えカバーの手順

取り外し方と同様に、 から順番に作業を進めてください。

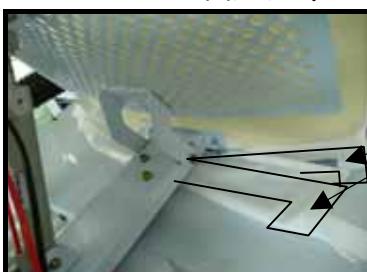
##### 後受けカバー・後押えカバー装着済



後受け板に後受けカバーの帯を通して取り付け、その後内側の上部をフックにかける。



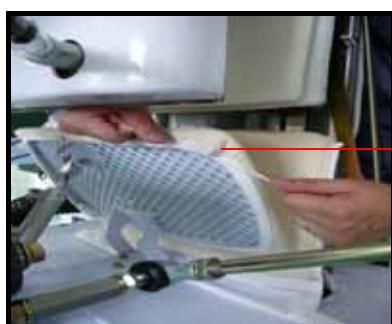
後受けカバー下(L字型マジックテープ部分)を写真のように通しマジックテープで固定する。



L字型マジックテープ位置

後受下カバーと固定された画像は左上の装着済 を参照

後押えカバーを角に引掛けながら被せて、紐を引き縛ってしっかりと固定する。



後押えカバー上端を、図のようにフックに引掛けて終了。



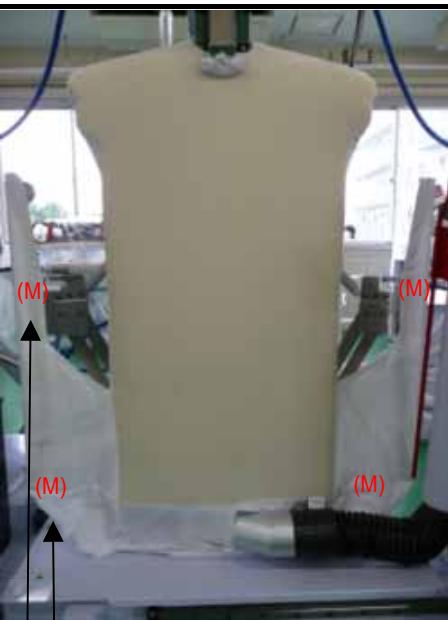
管理番号	SP-LP-BC-J-1			適応機種	発行者	三幸社
日付	2009年5月	REV	2	LP-550/130/V2/140/145/ALP-500	降矢	

# ボディーカバー交換手順書(3/3)

## 3・新しいボディーカバーの取り付け方

### ボディーカバー取り付け手順

から順番に作業を進めてください。



マジックテープ位置

写真はLP550ですがLP130の場合は、ダクトの向きが左右ありますので を使い分けてください。

ネック部分の 固定金具を上げてボディーカバーを被せる。

左肩先から前身、後身に SUS 棒を入れる。(注)前側用の方が長い。



ボディーカバー脇部を脇張の先端から被せてマジックテープで固定する。

(注)マジックテープ位置は左画像の(M)参照。

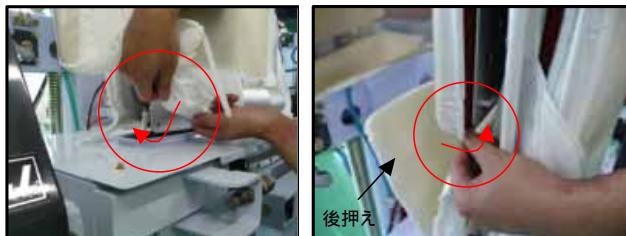
画像のようにカバーをダクトに通してマジックテープで固定する。



(注)画像のように内側の紐を手前に引いて、カバーのみダクトに通してください。

マジックテープ位置

前後裾の縁布(左右)をボディーの裾端に引掛ける。



左右肩先の紐を引き縛る。

脇にあるスプリングフックを SUS 棒に引掛ける。

(注)ボディーカバーの取り外し方工程 を参照。

ファスナーを合体させて後、下側のマジックテープを止める。



裾紐を後受けの紐ループに通す。

裾紐を生地と一緒に本体フックに沿わせ、前で止める。



ダクトホースをはめる。



最後にボディーカバーのしわを整えて終了。

管理番号	SP-LP-BC-J-1			適応機種	発行者	三幸社
日付	2009年5月	REV	2	LP-550/130/V2/140/145/ALP-500	降矢	

# ボディーシリコン・バネフェルトの交換手順書（1/1）

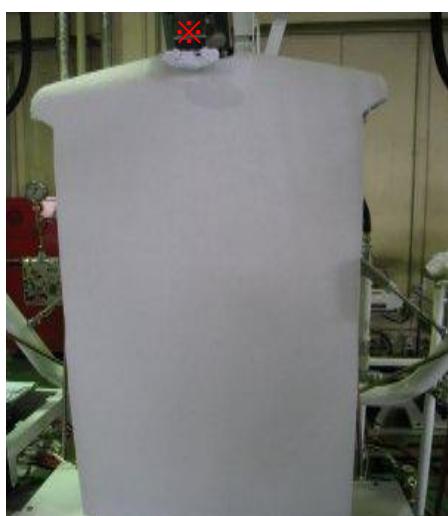
## 1・古くなったボディーシリコン・バネフェルトの交換方法

### △ 注意

交換を行う際には必ず電源を切り、スチームを止めてコテ面が十分に冷めてから作業を行ってください。冷めずに作業を行いますと火傷のおそれがあります。

### ●バネフェルトの交換手順

#### ボディーシリコン・バネフェルト正面



#### 1：取りはずし

左写真※部のネック部の金具を上げて、交換するバネフェルトとボディーシリコンを取りはずしてください。

#### 2：取り付け

取りはずし時と同様にネック部の金具を上げ、ネック部を穴に通し

ボディーシリコン ⇒ バネフェルト

の順にボディーにかぶせてください。（下記の注意点を参照）



着せる順番(本体側から)

- ①ボディーシリコン
- ②バネフェルト

#### ボディーシリコン・バネフェルトの側面



#### ボディーシリコン・バネフェルトを着せるときの注意点

※本体の鉄板が見えないように

左右均等に着せてください。(左上画像参照)

※側面から見たときの肩のラインは

画像のように本体の肩に合わせてください。(左画像参照)

管理番号	SP-LP-BP-J-1			適応機種	発行者	三幸社 SANKO SHA
日付	2012年6月	REV	5	ALP/CF/CN/LP系ワイヤツボディー機	裁断	

# カバー・マット交換手順



カバーを交換する際には必ず電源を切り、スチームを止めて本機が完全に冷めてから作業を行ってください。  
冷め切らないまま作業を行いますと、火傷をする恐れがあります。

## ■ 後押え部

### 1. 後押え部カバー取り付け手順

(1) 後押えの四隅にカバーのふちを引掛け、ひもを引っぱり縛ります。

余ったひもはカバーの中に入れてください。(図-A)

(2) ふちの中を通るひもを、ふちと一緒にフックに引掛け、ひものたるみを取ります。(図-B)

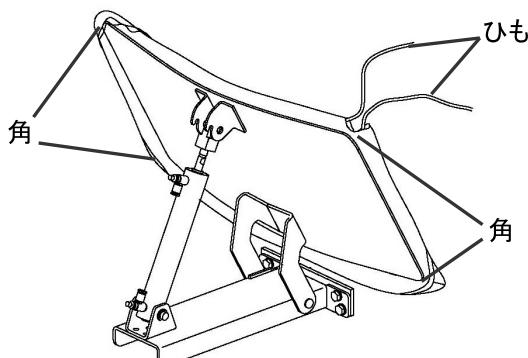


図-A

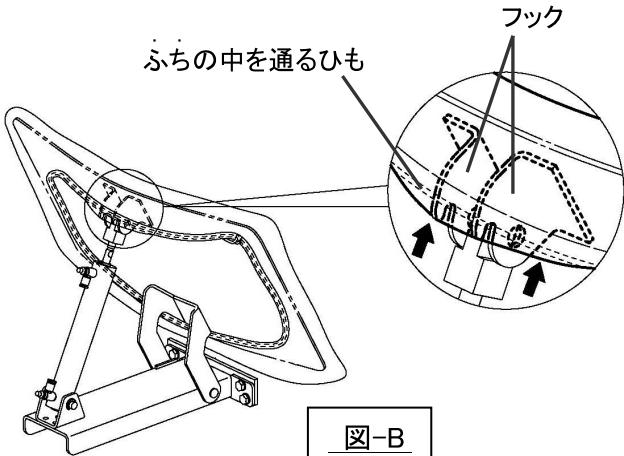


図-B

### 2. 後裾受け部カバー取り付け手順

(1) 後裾受け板に、後裾受カバーの帯右を奥から通し、帯左を手前から通してください。(図-C)

(2) 後裾受板の四隅にそれぞれカバーのふちを引掛け、ひもを引っぱり縛ります。余ったひもはカバーの中に入れてください。

(3) 後裾受カバーのマジックテープ[a]と[A]を合わせて止めます。(図-C)

(4) ふちの中を通るひもを、ふちと一緒に裏フックに引掛け、ひものたるみを取ります。(図-D)

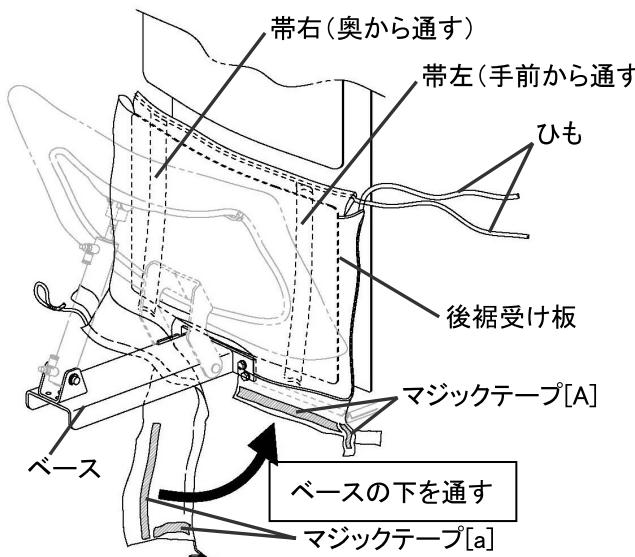


図-C

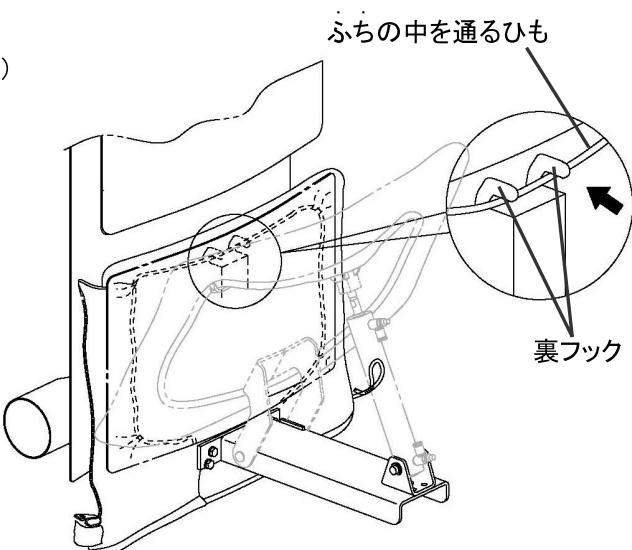


図-D

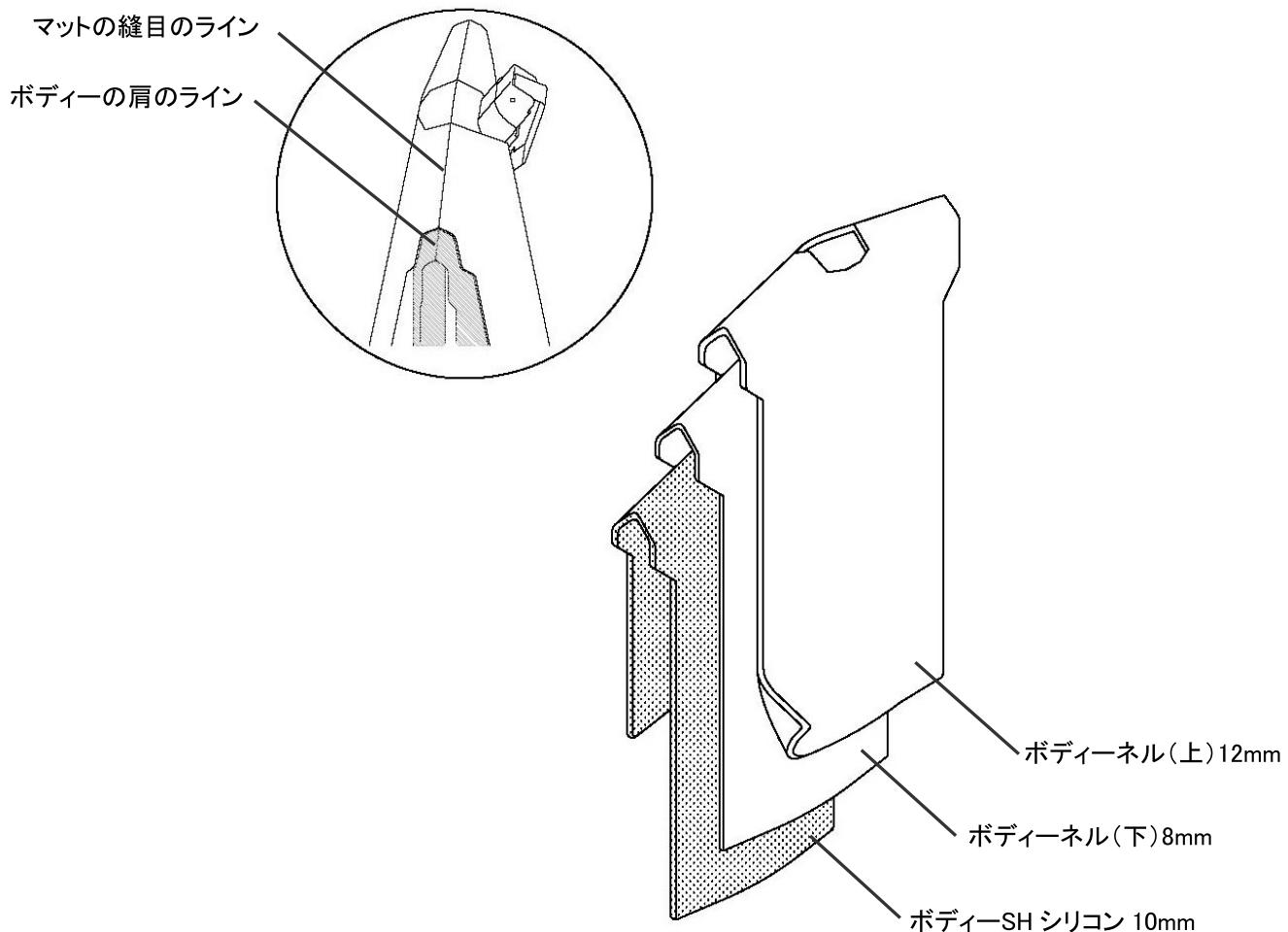
## ■ ボディー部

- カバー及び各マットは、個別に交換できます。

### 1. ボディーマット取り付け手順

- (1) ボディーSHシリコン → ボディーネル 8 mm → ボディーネル 12 mmの順にボディーに着せます。
- (2) ボディーの肩のラインと、各マットの縫い目のラインを合わせて、左右均等にセットしてください。

マットの縫目のラインとボディーの  
肩のラインを合わせてください。



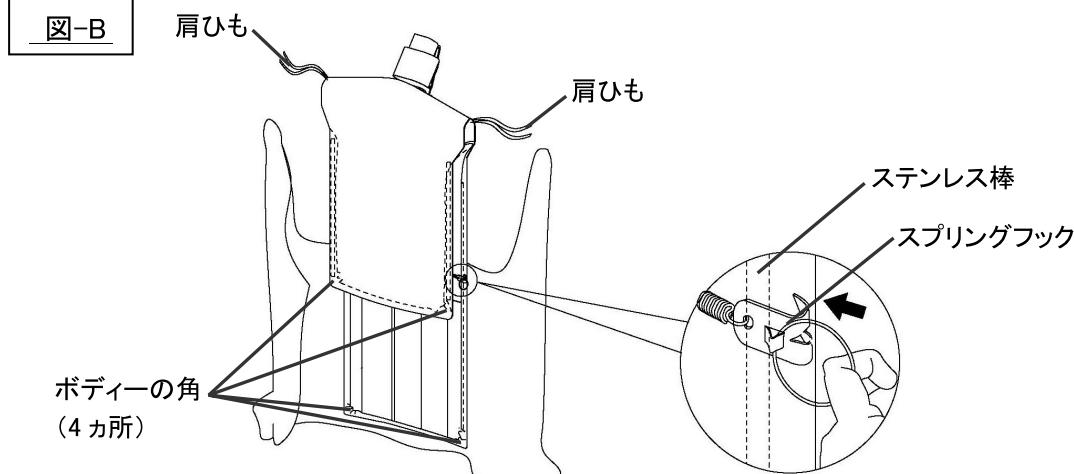
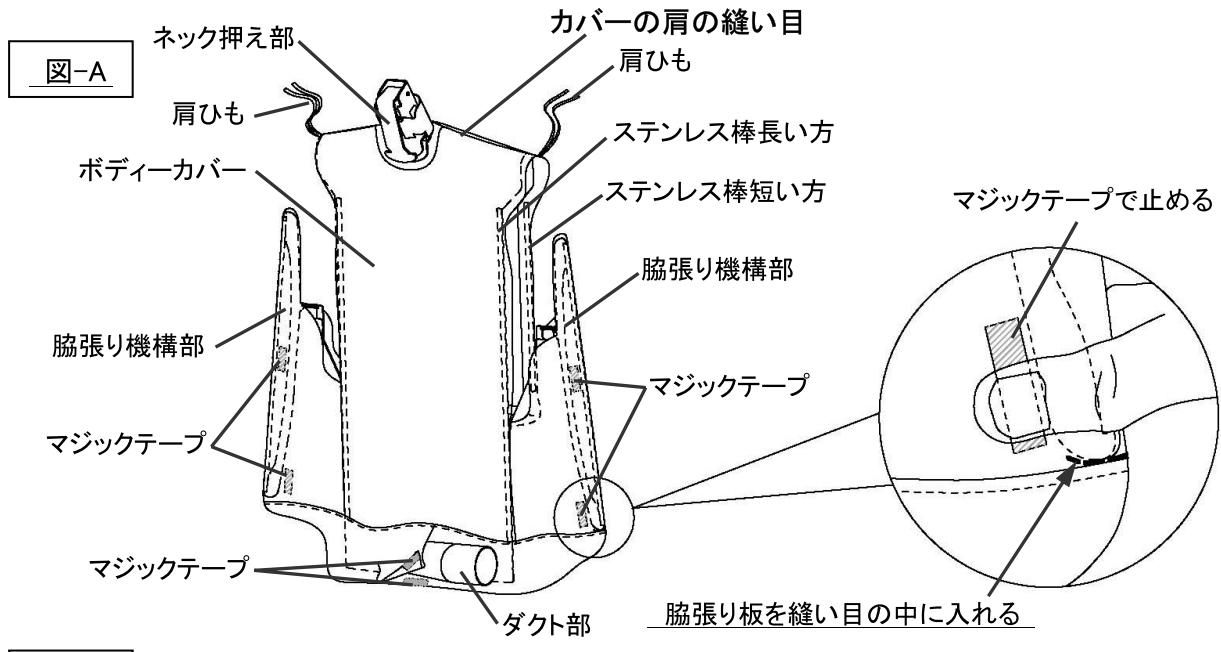
## 2. ボディーカバー取り付け手順

### 注意

既存のボディーカバーには、ステンレス棒が前後の脇の部分に装着されています。カバー交換の際には抜き取って、新しいカバーに下記手順を参考に取り付けてください。

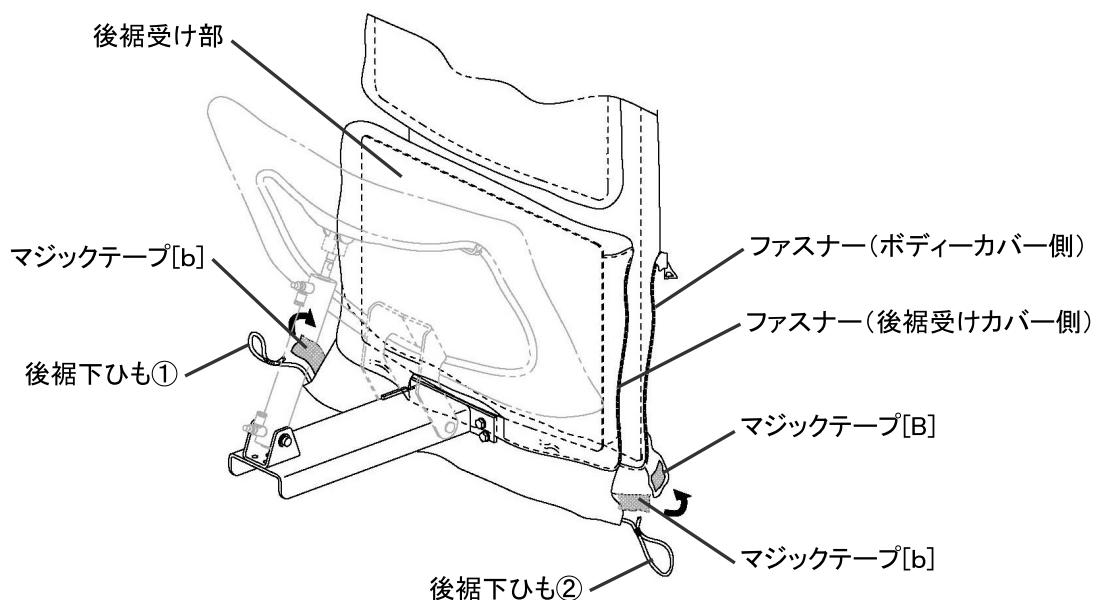
### 2-1.ボディーカバー本体の取り付け

- (1) ネック押え部を通した後、左右の脇張り機構部にカバーを被せて、マジックテープ(左右各 2 カ所)で止めます。(図-A)
- (2) ダクトをボディーカバーの穴に通して、ダクト部分のカバーをマジックテープで止めます。(図-A)
- (3) 既存のカバーより抜き取ったステンレス棒(計 4 本)を、新しいカバーの肩ひもの所から前側に長い方を、後側に短い方を左右にそれぞれ入れてください。(図-A)
- (4) カバーの肩の縫い目を真上にして、左右均等にしてください。
- (5) ボディーの角 4 カ所にカバーのふちを引っ掛け、肩ひもを引っ張り縛ります。余ったひもはカバーの中に入れてください。(図-B)
- (6) ボディーの脇の内側にあるスプリングフック(4 カ所)を、「手順(3)」で入れたステンレス棒にそれぞれ引っ掛けてください。(図-B)



## 2-2.ボディーカバー裾部の取り付け

- (1) 後裾受けカバーとボディーカバーの左右にあるファスナーを締め、マジックテープ[b]と[B]を合わせて止めます。



- (2) 後裾下ひも①に前ひも④を通します。後裾下ひも②に前ひも③を通します。
- (3) ③と④のマジックテープを手前で引き合わせて止めます。  
この時すべてのひもが、前後・左右のひも掛け金具の下に入り込むように止めてください。
- (4) 全体のたるみ・シワなどを整えて、ボディー部の取り付けは終了です。

